

市内音楽発表会

10月3日・4日に柏市民文化会館にて第49回我孫子市小中学校音楽発表会が開催されました。今年は、特設合唱団3年生94名と吹奏楽部45名が参加し、素晴らしい歌声と演奏を聞かせてくれました。

～特設合唱部～

♪「つぼみが開くように」
♪「ここから始まる」
♪「結 - ゆい -」

指揮 小林 玲穂 先生

伴奏 千葉 雄仁

我孫子市小中学校音楽発表会

主催 我孫子市教育委員会



特設合唱団 団長 北野 花連

練習では限られた時間の中で、いかに集中して取り組めるかを大切にしてきました。本番2週間前に急遽曲変更をしましたが、3年生一丸となりその壁も乗り越えてきました。当日の発表では今までの成果を存分に発揮し全員が楽しく歌うことができました。



～吹奏楽部～

♪「管楽器と打楽器のためのセレブレーション」
指揮／山本夏美先生
♪「桜華幻想」
指揮／小林玲穂先生

地区委員会 講演会

6月21日、千葉県警察我孫子警察署生活安全課より中川武課長と山下剛史さん、千葉県警察東葛少年センターより大谷真一さんをお招きして講演会が開催されました。私たち大人が子どもたちを「犯罪の加害・被害」から守るためにできることや、我孫子市内の深夜パトロールの現状、「電話 de 詐欺」の対策など、実話を交えて教えていただきました。

質疑応答では、日常感じていた不安に対して、具体的な例を挙げて説明してくださり、参加した皆さんは真剣に耳を傾けていました。年々変化していく状況を把握するとてもいい機会となりました。



共育委員会 講習会

～ゆかた着付け講習会～

7月6日(金) 着ものの学院の講師をされている菊池由紀子先生をお迎えして、ゆかた着付け講習会が開催されました。皆さん各自持参された浴衣で、浴衣の着付けから帯の結び方、またアレンジ結びや着物を着た際の所作などについて和やかな雰囲気の中で教えていただきました。



PTA バレーボール

7月29日我孫子市民バレーボール大会が、8月19日我孫子市PTA連絡協議会バレーボール大会が、市民体育館で開催されました。忙しい中での練習で培われたチームワークで声を掛け合いながらボールを繋ぎ、気迫あるナイスプレーの連続でした。

残念ながら勝ち進むことができませんでしたが、選手、応援団一丸となり、久寺家中のパワーあふれる試合でした。皆さん、大変お疲れ様でした。



○市民大会
[vs] 第三小 0-2
[vs] 我孫子中 0-2
○我P連大会
[vs] 第三小 0-2

Kujike de ばざー

PTA バザー

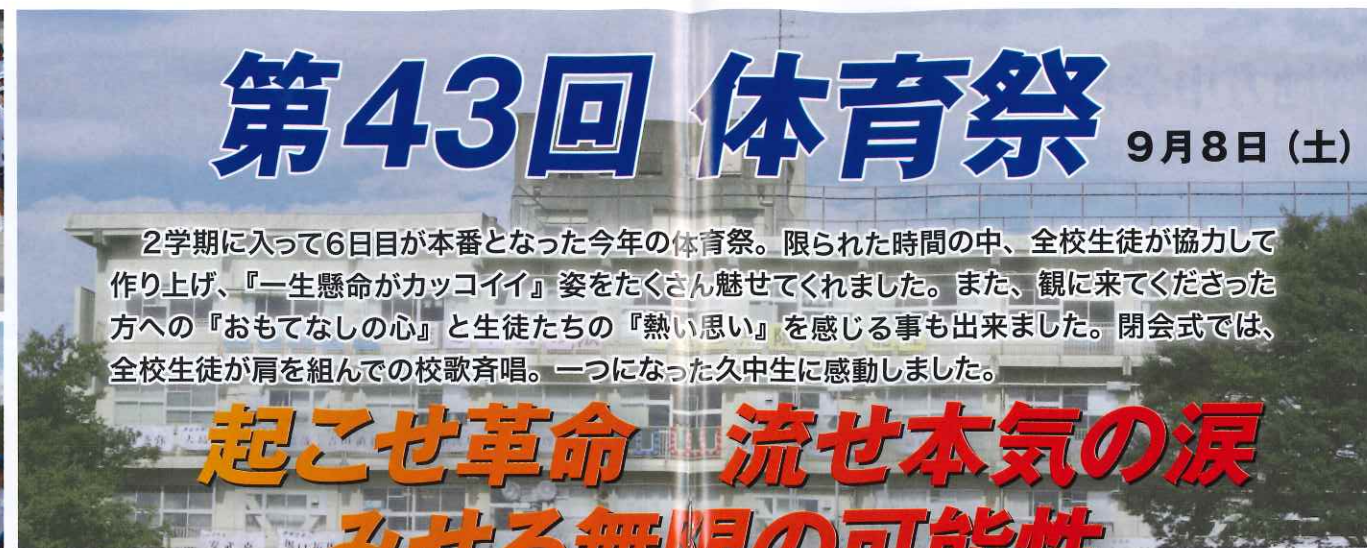
10月26日(金)



毎年おなじみの久寺家中公認キャラクター「くっく」。Tシャツ5色の他にトートバックやハンドタオルの販売、その他、沢山の寄贈品のご協力ありがとうございました。今年も大盛況に終わりました。



編集後記：取材をする中で、子どもたちの頑張っている姿や明るい笑顔を見ることが出来ました。ご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。



第43回 体育祭

9月8日(土)

2学期に入って6日目が本番となった今年の体育祭。限られた時間の中、全校生徒が協力して作り上げ、『一生懸命がカッコイイ』姿をたくさん魅せてくれました。また、観に来てくださった方への『おもてなしの心』と生徒たちの『熱い思い』を感じる事も出来ました。閉会式では、全校生徒が肩を組んでの校歌斉唱。一つになった久中生に感動しました。

起こせ革命 流せ本気の涙
みせる無限の可能性



結果

総合優勝：赤組
(赤組 1472 青組 1430)
応援賞：青組
パネル賞：青組・赤組
色別対抗リレー：赤組

赤組

応援団長
原 英太
副団長
寺次 瑠菜



僕は今年の体育祭で赤組応援団長として活動しました。夏休みから応援団で集まり準備をしました。練習中、応援団が指示をしても、指示が通りませんでした。応援団が頑張っても、たくさんの人をまとめることは難しいと感じました。ですが、体育祭当日は団席の人にも指示に応じてくれて、二冠を取ることが出来ました。このような最高の思い出を作ることが出来たのは、赤組全員のおかげだと思います。ありがとうございました。

青組

応援団長
大森 駿佑
副団長
神田 麻実



僕は青組の応援団長として、青組を引っ張ってきましたが自分が出来ないことは青組の応援団の人と、団席の人達が助けてくれました。特に応援合戦の精選した内容の動きは難しく、本番までの短い期間の中、青組応援団の協力があり完成させることが出来、応援賞を取ることが出来ました。しかし二冠を取られて悔しかったです。青組で協力して取った応援賞は嬉しかったし、みんなで戦えたのは、赤組がいなければ成立しなかったものなので、赤組にも青組にもこの体育祭に関わった人に感謝したいです。



体育祭実行委員長 吉田 直輝

今回の体育祭では、実行委員や応援団が団席に向けて自分の思いを伝えながら練習に取り組みました。すると、少しずつ思いが伝わり、本番では全校が一生懸命競技、応援をしてスローガンにもあるような「無限の可能性」を見ることが出来たと思います。また、最後に僕が「楽しめたか」と聞いたとき、全校生徒が「はい」と返事をしてくれたことは実行委員長として、最高に嬉しいことでした。